

いなばエリア 「ふれあいの橋の会」 議事録

- 【日 時】 令和8年3月17日（火）13時30分～14時30分
【場 所】 特定施設入居者生活介護 新いなば幸朋苑
地域密着型特定施設入居者生活介護 新いなば幸朋苑
【出席者】 澤田博隆委員 入江敏夫委員 橋本京子委員
虎井佐恵子委員 藪本剛総合施設長 森山大介課長代理
中野千香子看護師 平田知美介護主任 藤田直輝介護主任

新いなば幸朋苑



- 3階
特定施設入居者生活介護
定員36名

- 2階
地域密着型特定施設入居者生活介護
定員29名

1 開会・挨拶（藪本総合施設長）

今日はいい天気になりました。まず前回ご指摘いただいた内容の改善報告をさせていただきます、巡回に移ります。改善カ所のご確認と、改めて気になる点がありましたら引き続きご意見のほど、よろしくお願いいたします。

2 環境点検（巡回前）

森山代理：前回の指摘事項に対する改善状況を主任から報告します。

藤田主任：前回、地域密着特定にいただいたご指摘について、対応状況を報告します。

まず1点目の自動販売機の位置については、入居者の方々のご意見を伺った結果、現状の配置が使いやすいとの声が多く、現状維持とさせていただいております。

2点目の浴室の換気については、構造上窓がないため、入浴終了後に扉を開放し、十分な換気を行うよう職員へ周知・徹底しております。

3点目の中庭ベランダの施錠については、現在転倒リスクのある方がいないため施錠は解除しております。今後リスクのある方が見られた場合には、その都度協議のうえ対応します。

平田主任：特定施設にいただいた指摘事項への対応について報告します。

1点目の脱衣所の押しピン使用については、掲示物に使用していた押しピンをすべて撤去し、現在はテープやラミネートでの掲示に変更しています。

2 点目のエレベーター内の現在使用していない「ケアハウス」という事業所名表示については、「地域密着」と「特定」をテプラで追加しました。
 3 点目のカスタマーハラスメント対策については、談話室にポスターを掲示し、ご利用者・ご家族・職員が確認できるよう周知を図っております。



〈脱衣所押しピン改善〉



〈エレベーター表示改善〉



〈カスタマーハラスメント掲示〉

3 環境点検（巡回中）

巡回中に以下 2 点について質疑あり。

- 洗濯室に利用者の名前が書いてあるメモ用紙が無造作に置かれている。
 ⇒ 洗濯依頼された方の名前が分かるように、メモを書いて洗濯機の上に置いたもの。洗濯終了後片付けていなかった。
- 居室の番号札が汚れている。
 ⇒ 通常、部屋の扉に番号札は無いが、本人希望で市販の番号札を付けたもの。構造上、戸袋との間に隙間がないため汚れてしまったもの。



〈避難経路踊り場〉



〈洗濯室利用者名メモ〉



〈居室番号札〉

4 環境点検（巡回後）

澤田委員：久しぶりに訪問させていただき、施設内を拝見しました。日頃からの 5S の努力が感じられ、大変良い印象を受けました。また、トイレも以前は物置のよ

うに物が多く置かれている印象がありましたが、整理整頓されて非常にきれいな状態でした。前回と比べても改善されており、良かったと思います。一点、3階ベランダのツバメについては、対策を検討された方がよいと思います。2階は対策されていましてので。

入江委員： 全体的によく整理されていると感じながら拝見させていただきました。今日は避難通路や避難口を中心に確認させていただきましたが、適切に利用できる状態が保たれており、良好だと感じました。ただ、一箇所、非常用扉の鍵が修理中の箇所がありました。非常時に使う扉なので至急修理された方がよいですね。



〈3階ツバメの巣〉



〈整理整頓したトイレ〉



〈鍵修理中非常口〉

虎井委員： 非常口の踊り場に置いてある破棄予定のベッドについて。非常口の整理整頓は大事ですので、スペースの制約もあると思いますが工夫していただければと思います。

また、廊下については不要な物がなく、必要な場所に椅子が配置されており、よく整理されている印象でした。ただ一箇所、消火器の前に椅子が置かれていたため、消火器周辺には物を置かない配慮が必要と感じました。

あと、立って歩く視点では掲示物や写真は見やすい状態でとても良かったです。車椅子の方も何人か拝見しました。車椅子の利用者の視点ではどのように見えるのかについても、一度確認してみたいと思います。

中野看護師： ベッドについては、以前は多数非常口に置いてありました。処分には費用がかかるため、購入時の引き取りや計画的な廃棄を進め、現在は3台まで減らしました。現在の課題はマットレスです。特に古いもの（マキシーフロート等）が残っているため、順次処分を進めています。

橋本委員： 廊下もきれいに保たれており、全体的に清潔感があり、とても良い環境であると感じました。また、休憩室も整備されており、職員が休憩しやすい環境が整っている印象でした。休憩時間の確保についても、意識していただければと思います。

平田主任： 休憩は1時間確保できています。



〈非常口踊り場ベッド〉



〈消火器前の椅子〉（改善後）



〈車椅子視点で見る掲示物〉

入江委員：避難経路図についてですが、各階に掲示されているものの、現在地や避難方向の矢印がやや分かりにくい印象を受けました。私も初めて行く場所は、まず避難経路図を見ます。特に細い矢印だけでは視認性が低いため、例えば赤い三角マークやシール等で避難口を示す工夫をすると、より直感的に「どこに避難するのか」が分かりやすくなるのではないかと感じました。

森山代理：廊下足元や天井の電光掲示で避難経路は示されていますが、避難経路図の表示については工夫できる点がないか検討します。

橋本委員：避難訓練は年に何回実施されていますか。1月に大きな地震がありましたが、あの時も皆さん避難されたのでしょうか。利用者の方はエレベーターを使用して避難するのですか。

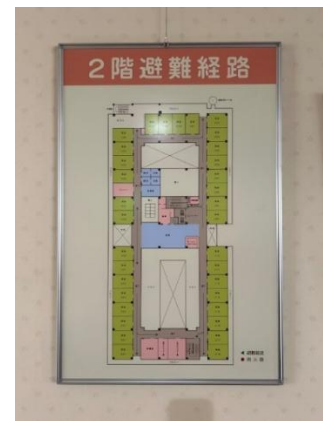
森山代理：防災避難訓練は年2回です。その他水害時の垂直避難訓練も同じく年2回実施しています。火災等の被害がありませんでしたので、外に避難はしておりません。職員が現状把握のために各階を巡回し、利用者、建物とも安全確認を行いました。基本的にエレベーターは使用しない想定としており、西側と東側の2箇所の階段に加え、先ほどご確認いただいた非常用の螺旋階段を避難経路としています。少なくともベランダの外に出ることで、火災時に煙に巻かれるリスクは低減できると考えています。



〈車椅子視点で見る掲示物〉
（椅子背もたれの掲示）



〈避難経路案内〉
（位置）



〈避難経路案内〉
（内容）

藤田主任：本日はありがとうございました。日頃から改善意識を持って業務に取り組んでいますが、非常口のように訓練の時以外には意識が向かない場所や、踊り場の活用方法などについては、なかなか発想が及ばない点も感じています。今回いただいたご意見を踏まえ、無駄のない環境づくり、入居者の皆様が過ごしやすい環境整備に加え、非常時を想定した環境整備にも一層力を入れていきます。

平田主任：整理整頓できているとのことをお言葉をいただき、ありがとうございます。職員にも共有し、今後もこの状態を維持できるよう取り組んでいきます。
ご指摘いただいたツバメの巣については、食堂テラスと同様の対策を検討します。非常口の鍵については修理を依頼しているところですが、いつ何が起こるか分からない状況ですので、早急な対応が必要であると改めて認識しました。車椅子入居者の視点での掲示物については、日常業務の中で職員も見慣れてしまい、意識が向きにくくなっていると感じました。改めて職員と共有し、「誰の生活の場であるか」という視点を大切にしながら、対応や環境整備に取り組みます。消化器前にある椅子についてはこの後すぐ対応します。

荻本総合：本日もありがとうございました。
私も普段、施設内を歩く際に気づいた点は施設長に伝えていますが、それでも見落としている部分が沢山あると感じています。本日も一緒に確認させていただく中で、多くの気づきを得ることができました。引き続き改善に努めてまいりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

【まとめ】

指摘事項	評価事項
3階ベランダのツバメ対策	前回指摘事項が改善されている
避難経路等の改善 ・非常口扉の至急修理 ・非常口踊り場の整理（ベッド等） ・廊下消火器前の整理 ・避難経路図の矢印等、分かり易い表示の工夫	廊下・トイレ・入口など施設全体が整理整頓され、清潔感がある
利用者（車椅子等）の目線に合わせた掲示物の工夫	不要物が少なく、動線や環境整備が適切に行われている

【次回】 令和8年4月21日（火）13時30分 デイハウスじゅんぷう